

たすけあいセンター

JUNTOS!通信

JUNTOSは ポルトガル語で "いっしょに"

日本語版

2016.12.9 発行

No. 23



みんなで共に助け合おう! 地域復興のための拠点「JUNTOSハウス」

生活再建や地域復興に向けて、困りごとの相談・ 常設型の地域交流スペースを運営中!

~ どこの国の人も気持ちは一緒だよ ~



災害への備えが安心につながる

JUNTOSハウスがある水海道森下町は、水害時に3日以上水に浸かり、多くの人が逃げ遅れ、ヘリやボートで救助されました。次の水害の際には、声をかけあって、早めに避難できるように、森下町内会とJUNTOSでは、水害時の一時退避施設を検討するための全世帯アンケートを行いました。下記はその速報値です。

森下町の防災に関する住民アンケート(回答235世帯)



昨年9月の避難行動 世帯数 次に災害の危険が起きたら 世帯数 水が来る前に避難した 85 避難 127 避難しなかった 147 家にとどまる 22 近くに一時退避 67 昨年の水害時の避難先 次に災害がせまった場合の避難先 海小·一高 3 海小·一高 15 市役所 7 市役所 知人宅 実家 18 知人宅 実家 25 つくば つくば 9 15 5 守谷 7 守谷 その他市外 15 その他市外 8 その他 その他 7 避難しなかった理由 一時退避したい近くの建物 水は来ないと思い込み 150 保健センター 82 避難先がわからず 45 50 海中 避難所が遠い 55 12 二高 22 車がなく動けず 14 その他 「川西へ」では動けず 19 避難時に近所に声かけを頼みたい 2階で大丈夫かと思い 70 ペットがいるので 29 はい 146 その他 いいえ 37 24 自宅に留まった結果は 今後に備え地区ですべきこと ヘリで救助 20 避難場所とマップづくり 79 ボートで救助 56 避難訓練 30 家に留まった メールの登録と配信 29

日頃からの住民の情報共有

同地区は、地下からの 急な浸水で逃げ遅れた 人が多かったのですが、 その反省から、自宅に 留まるつもりの人は大き く減っています

既存の避難所(海小・一高)や市外避難を挙げる人は、前回と比べてあまり増えていません。どこに避難していいかわからない状況が続いています

水害時の避難所としては指定されていないけれど、一時退避したい場所として聞いたところ多くの人が退避を望んでいることがわかりました

前回はバラバラに避難、 救助されました。次は声 をかけあいたいとの声が 多く寄せられました

避難場所を決めたい、マップを作りたいという声が多くあり、防災意識がとても高まっています

16

被災した地域の人たちつながる取り組み

宮城県の七ヶ浜町、新潟県の長岡市、そして常総市。他地域の方々とつながって被災・復興経験を共有し 学び合うことで、自らの地域の復興や防災のあり方を見つめ直し、次の取り組みにつなげることができます。 JUNTOSでは、熊本や岩手の被災地への支援も行っています。また、常総市民が主体となった防災スタディ ツアーづくりをサポートするなど防災を通じた地域間交流も進めていきます。





東日本大震災で被災した宮城県七ヶ浜町で、今でも復興支援活動を行っているNPO法人レスキューストックヤードからの招待を受け、8月に常総市の小中学生が2泊3日の防災スタディツアーに参加しました。市内外からボランティアも参加し、交流を通じてお互いの地域を知り、防災について改めて考える機会となりました。

中越地震の被災後に街がどのように復興を遂げたのか、地域の方や行政、NPOから話を聞き、常総市の今後に役立てようという中越視察ツアーを8月に開催。写真は、中越メモリアル回廊の拠点のひとつである「長岡震災アーカイブセンターきおくみらい」です。



熊本や岩手県岩泉町の被災地を応援

常総で活躍した県外ボランティア団体の方は、4月の熊本の地震被災地 や、9月の岩手や北海道の水害被災地で支援活動を行っています。

JUNTOSではカンパを募り、現地で屋根にブルーシートを張るための資材を購入して届けるなどしました。熊本では、避難所が閉鎖され仮設住宅への引越しが進んでいます。壊れた家の再建に加え、これからは仮設住宅にバラバラに入居した人の見守りと孤立防止が重要になります。

岩手県岩泉町は、川の増水で多くの家が床上浸水被害を受け、常総のように床下の泥出しが必要な家がたくさんあります。沢沿いに集落があり、被災した家が広く分散していることや、関東から車で8時間かかるなど行き来に時間がかかることもネックとなり、ボランティアの数が足りていません。JUNTOSでは移動支援で活躍していた日本カーシェアリング協会の車を岩泉に届けたほか、1日だけですが床下の泥出しボランティアをしてきました。

どちらの地域も復興にはまだまだ時間がかかります。現地のNPOと連絡を取り合いながら、長期的な復興への取り組みを応援していきます。

amazoncoip

人がつながり、楽しく暮らせるまちづくり





リオ・オリンピック鑑賞会@JUNTOSハウス 地域の日本人、外国人住民が、サッカー ブラジル戦観戦やシュラスコ、たい焼き、 ゲームなどを一緒に楽しみました!





常総からつくばに避難されている方々と協力し、つくば市民大学での茶話会(10月には常総市長もご参加)や筑波山周辺での紅葉狩りなどを毎月開催中。

JUNTOSハウスでの活動

水海道森下町のココス跡地の脇にある黄色い家「JUNTOSハウス」は何をやっているの?と不思議に思われている方もいるかもしれません。JUNTOSハウスでは地域の皆さんが集える場所を目指して、様々な活動をしています。



たいやきハウス完成

JUNTOSハウスの一角に、たい焼きをつくるコーナーが誕生しました!地元の方や高校生たちが、たい焼きを食べながらおしゃべりを楽しめるような場所になったら、という想いでつくりました。

今後、週一回程度たい焼きをつくって販売する日を設ける予定です。たい焼きを作ってみたい!食べるの専門!おしゃべりするだけ!どなたでも大歓迎です。立ち寄ってひと休みしていきませんか。



アフタースクール

外国人の子どもたちの学習教室「アフタースクール」を開催しています。小中高校生を対象に4クラスを開講しています。現在約20人の子どもが、ボランティアと一緒に勉強をしています。

中学3年生は受験に向けて追い込みの時期です。一生懸命頑張っています。



グッドナイトヨガ

毎週火曜日19:00~20:30に、インストラクターによるヨガ教室を開いています。ヨガ・マットの貸し出しもありますし、インストラクターが丁寧に教えてくれますので、初心者の方にもオススメです。料金は1回500円(初回無料)です。

リフレッシュしたい方、ぜひ参加してみてください。

世界の料理作り

11月に常総市在住のスリランカの方を お招きし、スリランカカレーを作っていただ きました。ココナッツ・ミルクやスパイスが たくさん入って、とても美味しかったです。

料理を披露したい方はもちろん、こんな国の料理を食べたい!などの意見も募集しています。





JUNTOS農園

JUNTOS農園では、畑に詳しい地元の方に教えてもらい、大根などの野菜を育てています。

9月17日には、アフタースクールに参加している子どもたちと地元の方たちで、大根の種まきをしました。子どもたちにとって初めての種まき!とても楽しそうでした。

11月12日には、香港上海銀行(HSBC)の社員の 方が東京からボランティア参加し、民家の整備と JUNTOS農園で地元の方とさつまいもの収穫を しました。

JUNTOS農園では、畑に詳しい方、経験はないけ ど興味がある方、みんな一緒に楽しんで野菜づく りをしていきます。ぜひ一緒に楽しみませんか。

食事会の会場としても活用していただけます。





「ぬくもりのバトン」の本が完成しました

たすけあいセンター「JUNTOS」では、去年の冬に水害で被災された方から、当時の状況やその後の想いなどの声を集め、代わりに電気毛布をお渡しするという「ぬくもりのバトン」プロジェクトを行いました。その際に集めた声を、より多くの方に読んでもらうため、全国から寄付金を集め、冊子を作成しました。水害時の、またその後の住民の皆さんの声が詰まっています。市内の病院、学校、図書館、市役所などでおいていただいています。無料で配布していますので、ご希望の方はJUNTOSへご連絡ください(カンパも募集中です)。



ボランティア募集中

活動分野	内容
移動支援	JUNTOS移動支援は、持続的な活動として再出発するために、新たな運営形態に移行しました。 現在は住民参加型の相互支援グループ(会員制)を立ち上げ、生活支援も含めて行っています。送迎支 援を今後も継続していくために、運転ボランティアを募集しています。1月22日(日)に、ボランティア送迎 講習会を行います。たくさんの方のご参加をお待ちしています。
直し隊	被災し空き家に成っている家屋を改修し、地域の拠点や、住まいの提供を行っていきます。 大工経験のある方、DIYに関心がある方、障子や網戸の張り替えが得意な方など、幅広く募集しています。 皆さんと一緒に地域の建物をよみがえらせてみませんか!(初心者でもOKです)
学習支援	アフタースクールの学習ボランティアを募集しています。小学生(月曜日16:00~17:30、土曜日10:00~ 11:30)、中学生(土曜日14:00~16:00)の3クラスで募集しています。子どもの宿題を一緒にすること が多いので、外国語の能力や日本語を教えた経験などは問いません。

一緒にまち歩きをしませんか

市民有志の「見てみようよ!常総市の会」が主催する 「常総水害スタディツアー」が10月22日に行われ、市 内外の参加者が町を歩きながら、水害時にどこまで 水が来たかを示す「水位ステッカー」を貼りました。

◆1月29日(日)9:30~15:00 石下地区 第2回開催予定 (お問合せ:見てみようよ!常総市の会 080-5065-2830)

◆1月15日(日)9:30~12:00

「地区ごとの避難マップ作成のためのまち歩きワークショップ」

避難する場所や行き方を記したマップを作るために森下地区で開催します。 街を歩いて道の状況などを確認し、安全な避難ルートを検討します。1月にも実施予定。一緒につくり方を学びませんか(お問合せ:JUNTOSまで)

たすけあいセンター「JUNTOS」 茨城NPOセンター・コモンズ 外国とつながる子ど 常総の活動全体の JUNTOSでの出来事 移動支援関係 コモンズ全体のホーム 情報はこちら もの学習支援の情報 ページ 紹介 www.facebook.com/ www.facebook. www.juntoswww.commonswww.npocommons.org **JUNTOScommons** com/juntosido globalcenter.org joso.org

発行: たすけあいセンター「JUNTOS」

(運営:認定NPO法人 茨城NPOセンター・コモンズ)住所:常総市水海道森下町4335 JUNTOSハウス☎:0297-44-4281 FAX:0297-44-4291

時間:午前9:00~午後6:00 (水曜・日曜は定休日)

